

2015年2月

明治大学黒耀石研究センター

文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業  
「ヒト-資源環境系の歴史の変遷に基づく先史時代人類誌の構築」  
2014年度公開研究集会

明治大学黒耀石研究センターが実施している文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業「ヒト-資源環境系の歴史の変遷に基づく先史時代人類誌の構築」(研究期間 2011年度～2015年度) <http://shigenkankyo.org/goal.htm> では、これまでに標高 1400m に位置する広原湿原(長野県小県郡長和町)において更新世に遡る古環境調査および同広原遺跡群の縄文・旧石器時代遺跡の発掘調査をはじめとする考古・自然系横断型の共同研究を推進してきました。今回の公開研究集会では、各研究領域の成果を横断的に比較検討することを目的とし、「ヒト-資源環境系における先史時代人類誌の構築」への統合を目指した議論を深めたいと考えます。年度末のご多用中とは存じますが、皆様のご参加をお待ちしております。

【主催】 明治大学黒耀石研究センター <http://www.meiji.ac.jp/cols/>

【日時】 2015年3月15日(日) 11:00～16:40

【参加費】 無料

【会場】 明治大学駿河台キャンパス リバティタワー1階 1012教室

住所: 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1

マップ: [http://www.meiji.ac.jp/koho/campus\\_guide/suruga/access.html](http://www.meiji.ac.jp/koho/campus_guide/suruga/access.html)

【研究集会への参加について】

参加をご希望の方は、氏名・所属とともに、参加希望の旨を事務局宛下記メールアドレスまでご連絡ください。人数把握のため、事前申し込みにご協力ください。

申し込み締切: 2015年3月6日(金)

申込先アドレス: [moirai3sis2@gmail.com](mailto:moirai3sis2@gmail.com) (■を@に変えてください)

事務局: 島田和高(明治大学博物館)



## プログラム

開 場 10:30

開会挨拶

11:00～11:20 「先史土器のフォッサマグナ内外の産地判別と応用」  
池谷信之（沼津市文化財センター）

11:20～11:40 「平潟湾における縄文海進と地形環境の変遷について（予報）」  
松島義章（神奈川県立生命の星・地球博物館）・田中源吾（熊本大学沿岸環境科学教育センター）

11:40～12:00 「長野県霧ヶ峰黒曜石原産地と遺跡の踏査―男女倉南地区と星ヶ台地区―」  
及川 穰（島根大学）・隅田祥光（長崎大学）・宮坂 清（諏訪湖博物館）

昼食

13:00～13:20 「広原湿原地域の火山岩類の地質と年代」  
長井雅史（防災科学技術研究所）・杉原重夫（明治大学）・柴田 徹（東海大学）

13:20～13:40 「広原湿原および周辺遺跡における 2014 年地形測量と周辺遺跡の踏査並びに試掘資料の再検討成果について」  
橋詰 潤（明治大学黒耀石研究センター）・島田和高（明治大学博物館）  
吉田明弘（明治大学 P.D）

13:40～14:00 「中部・関東地方における黒曜石利用と中部高地黒曜石原産地の後期旧石器編年」  
島田和高（明治大学博物館）

14:00～14:20 「広原遺跡群に持ち込まれた非黒曜石製石器石材―石材からみた旧石器人類の移動―」  
中村由克（明治大学黒耀石研究センター）

休憩

14:30～14:50 「明治大学黒耀石研究センターにおけるエネルギー分散型蛍光 X 線分析装置を用いた黒曜石製石器の原産地解析法の確立に向けての取り組み」  
土屋美穂（明治大学黒耀石研究センター）・隅田祥光（長崎大学）

14:50～15:10 「広原湿原と周辺陸域におけるボーリング調査」  
公文富士夫（信州大学）

15:10～15:30 「広原第Ⅱ遺跡 EA-2(TP-3) 土層の植物珪酸体記録」  
佐瀬 隆（北方ファイトリス研究所）・細野 衛（東京自然史研究機構）

15:30～16:40 全体討論

閉会挨拶